学校番号	1016

令和８年度　総合

教科	総合	科目	産業社会と人間	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	―						
副教材等	自作プリント　等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

各ワークショップや職業講話、探究活動を通して自己の在り方生き方を考え、社会に積極的に寄与する態度を養いましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】自己の適性や理想を知り、認知を深めることによって自尊感情を高める。また、様々な先輩の労働に関する話を聞き、体験を通じて、勤労観・労働観を育てる。
【思考力、判断力、表現力等】人間関係をつなぎ、様々な人との協働を行う能力を養う。また、探究学習を通じて「自ら学び、考える力」を養い、発表を通じて表現力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】産業社会における自己の在り方生き方について考え、社会に積極的に寄与し、生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	多様な勤労観や自己理解、探究学習の方法について理解している。	新たに触れた価値観や勤労観、自分に対する認識について考察し、他者に伝わる様に適切に表現している。	将来の進路や自己認識、他者理解を自分事として捉え、学習に参加している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	「産業社会と人間」 「仲間とつなぐ」	教科科目の説明 （ガイダンス） ワークショップ （クラスづくり、なかまづくり言葉について）	a.他者と関わる方法・留意事項を理解している。 b.他者と関わる適切な姿勢を考え、実践している。 c.自ら他者を受け入れ理解している。	・ワークシート	・グループワーク	・振り返りシート

	「自分を知ろう」	適性検査の結果分析や進路について今できることを考える。	a.適性検査の性格を理解し、将来の進路とのつながりを理解している。 b.自分について深く考察し将来の進路との関係を表現している。 c.自分の進路を主体的に選び取る姿勢。	・ワークシート	・ワークシート	・ワークシート
	「働くを知る」	勤労の意義・種類を通して勤労観を養う。	a.勤労が持つ自己実現や生活基盤の確立、社会参画の意義を理解している。 b.勤労観について自分なりの言葉で表現し、将来の進路においての優先順位を判断・表現している。 c.積極的に勤労観を形成している。	・ワークシート	・ワークシート	・ワークシート
	「選択科目ガイダンス」 「職業を知る」	２年次以降の系列・科目選択の説明および個別相談を行う。 社会にあるさまざまな職業について知る。	a.社会にある職業の種類・内容を理解している。 b.それぞれの職業の持つ特徴を考え、表現することができる。 c.職業の持つ特性を積極的に理解しようとする。	・ワークシート	・ワークシート	・振り返りシート

	夏期休業中課題「働く人へのインタビュー」	勤労観や進路に対する考え方を、夏休み期間に確立させる。	a.実際に働く人の声を聞いて、勤労についての意義を理解する。 b.実際に働く人の話を聞くことで、自分の今まで持っていた勤労観との違いを考え、まとめる。 c.自分の身の回りの働く人へ積極的に接触し、声を聞くことができる。	・インタビューまとめ成果物	・インタビューまとめ成果物	・インタビューまとめ成果物
後期	「人生を見通す」 「共に生きる」	卒業後の進路や生活資金などを考え、人生を見通す。 部落問題学習を通して、差別のない、ともに生きる世の中を作る姿勢を身につける。	a.卒業後の進路には複数の道があり、それぞれの進路の特徴があること。人生にかかる資金について理解する。 b.人生において何に重点を置くかを考え、理由とともに表現する。 c.自分の人生を受動的でなく、目的を持って計画を立てている。	・ワークシート	・ワークシート	・ワークシート

	探究講座 前半：個人レポート作成	各自の興味関心に応じてキーワードを定め、そこから生まれる「問い」を生成して調べ学習を行い、内容をレポートにまとめる。	a.自分の興味関心のある項目について調べ理解する。 b.自ら問いを設定し自分なりの答えを導き、表現することができる。 c.自分の興味関心を調べ、自発的に問いを設定することができる。	・レポート	・レポート	・ワークシート
	探究講座 後半：探究レポート作成、スライド製作	個人レポートの内容をさらに深め、探究レポートを作成する。さらに自分が探究したことをポスターにまとめ、スライドで発表を行う。	a.自分の興味関心のある項目について一層深く調べ理解する。 b.自ら設定した問いに対する答えを、他者に理解してもらえるようにまとめ上げることができる。 c.自分で探究をまとめることができる。	・レポート	・発表成果物 ・グループ内での発表	・グループ内での発表
	スライドで発表	自己表現としてのプレゼンテーション能力と論理力を養う。	a.他者に自分の考えを伝える技術を理解する。 b. 他者に自分の考えを伝える。 c.積極的に自分の考えを伝えようとしている。	・ワークシート	・プレゼンテーション	・プレゼンテーション

※　表中の観点について　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現
c:主体的に学習に取り組む態度